

令和2年度大阪府図書館司書セミナー実施要項

- 1 趣 旨 生涯学習社会の構築に向け、その中核施設である図書館の充実を図るため、また、図書館で働く司書・司書補等がその専門性を深め、より一層の資質向上を目指すために実施するものである。あわせて図書館ボランティア等へも研修の機会を提供する。
今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、原則として動画配信による遠隔研修として実施する。集合研修にあたっては、感染防止対策を講じたうえで行う。
- 2 主催等 大阪府教育庁主催、大阪府立中央図書館主管
- 3 対 象 府内公共図書館（室）に勤務する司書・司書補等、学校図書館司書、司書教諭、その他図書館ボランティア等
- 4 定 員 ・集合研修：35名（第3回のみ実施。定員超過の場合、各自治体、各校、各団体1名に調整後、抽選のうえ、参加者を決定し9月30日までにお知らせいたします。）
・遠隔研修：設けない（YouTube大阪府立図書館公式チャンネルにて限定公開）
- 5 会 場 大阪府立中央図書館 2階 多目的室（第3回のみ）
- 6 公開期間 令和2年10月～令和3年1月中旬に公開。各回1ヵ月程度を予定
- 7 申込締切 令和2年9月23日（水）
- 8 申込方法 インターネット（大阪府インターネット申請・申込みサービス）
<https://www.shinsei.pref.osaka.lg.jp/ers/input?tetudukiId=2020070073>
へアクセスし、お申込みください。



※本研修は「授業目的公衆送信補償金制度」に基づいて動画配信を行います。
お申込み者以外の方のご視聴はご遠慮ください。

※視聴費用：無料 ただし通信にかかる費用は申込者負担となります。

※障がい等の状況により、配慮が必要な方は申込時にお知らせください。

（内容は裏面に記載）

9 内 容

回	形式／日程	テーマ	内容	講師
1	遠隔研修／ 10月公開予定	〔児童サービス〕 英語多読へのニーズに応えるために	公共図書館や学校（小学校から中学校）において、英語の学びに英語多読をどのように活用すればよいのか。英語絵本を載せたライブラリーバスで、各地で読み聞かせイベント等を手がける講師に、効果的な手法やORTシリーズなどの英語絵本を紹介していただく。	西村テツコ氏 （Sunny5 English School & Bus 代表）
2	遠隔研修／ 11月公開予定	〔場づくり〕 「人・情報・空間」のつなげ方～「信州・学び創造ラボ」の実践について～	図書館関係者の注目を集める「信州・学び創造ラボ」。どのようなプロセスを経て、既存の図書館機能を再編し、開かれた空間を創造したのか。人びとにどのような利用のされ方をしているのか。「人・情報・空間」のつなげ方について取組みをご紹介いただく。また、コロナ禍の中、「場」のコンセプトへの影響についてもお話いただく。	小澤多美子氏 （長野県教育委員会事務局文化財・生涯学習課 主査（司書）） 朝倉久美氏（県立長野図書館企画協力課主査（司書））
3	集合研修／ 11月27日（金） 13:30-16:00	〔コミュニケーション〕 読んで、聞いて、書いて、気づく。 「POP コピー」体験型セミナー	本と人を「言葉で」つなぐ。言葉によるコミュニケーションで大切なことを、コピーライターである講師から教えていただく。集合研修では、研修前・後の課題の提出・講評を通じて、本の魅力を伝える、心にささるPOPの書き方について学びます（定員35人）。 遠隔研修では、集合研修の講演部分の動画を受講できます。	田中有史氏 （田中有史オフィス代表・コピーライター）
4	遠隔研修／ 12月公開予定 （講演部分 約90分）			
5	遠隔研修／ 1月公開予定	〔YA サービス〕 YA 世代向け選書について 【附：大阪府教育庁市町村教育室地域教育振興課からの情報提供】大阪府の子ども読書活動推進について	YA 世代の不読率の高さが指摘される中、どのような選書をすれば「読みたい、知りたい」気持ちを引き出せるのか。中高生に活発に利用されている学校図書館で司書教諭を務められている南百合絵氏に、本の選び方、読書支援の手法など、具体的に教えていただく。	南百合絵氏 （清教学園中・高等学校図書館司書教諭）

<問合せ先> 大阪府立中央図書館 協力振興課（担当：園田）

TEL : 06-6745-0170（代表） FAX : 06-6745-0262 E-mail : kikaku@library.pref.osaka.jp